



平成 18 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社東邦システムサイエンス
代表者名 代表取締役社長 篠原 誠司
(JASDAQ・コード番号 4333)
問合せ先 取締役管理本部長 高橋 誠
(TEL. 03-3868-6060)

平成 19 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 25 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）の中間期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日）
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	2, 9 9 0	2 6 0	1 4 7
今 回 修 正 予 想 (B)	3, 1 1 0	3 0 0	1 7 1
増 減 額 (B－A)	1 2 0	4 0	2 4
増 減 率 (%)	4. 0	1 5. 4	1 6. 3
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 9 月中間期)	2, 6 0 3	2 7 8	1 5 9

2. 平成 19 年 3 月期中間業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日）
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	2, 9 8 0	2 5 0	1 4 5
今 回 修 正 予 想 (B)	3, 1 0 0	2 9 0	1 6 9
増 減 額 (B－A)	1 2 0	4 0	2 4
増 減 率 (%)	4. 0	1 6. 0	1 6. 6
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 9 月中間期)	2, 5 8 6	2 6 8	1 5 5

5. 修正の理由

(1) 単独業績予想

当社における平成 19 年 3 月期第 1 四半期の業績は、主力である受注ソフトウェア事業が前期より引き続き好調を維持し、その他の事業も概ね堅調に推移いたしました。

また、第 2 四半期の業績につきましても、計画水準で推移するものと予想していることから、平成 18 年 5 月 25 日に公表しました、平成 19 年 3 月期中間業績予想を上回る見通しとなりましたので、上記のとおり修正することといたしました。

なお、通期業績予想につきましては、当社のコアビジネスである金融関連業務を中心に、需要は堅調に推移するものと予測しておりますが、品質、納期、価格に対する顧客の要請は依然厳しい状況にあること等を勘案し前回公表値を変更しておりません。

(2) 連結業績予想

連結業績予想の修正は、主に単独業績予想の修正によるものであります。

以 上

(注) この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。

従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高および利益は当該予想とは異なる結果となることがあります。